



注目

むすび深町では、自立訓練（生活訓練）通所利用者と、宿泊型自立訓練の新規入居者を若干名募集しています。通所利用はあと9名の受入が可能。宿泊型は空室が2部屋（男性用）のみです。

2022年の開所から小規模の特性を活かして手厚い支援を行っており、すでに卒業され、ご本人の希望にあった住まいや仕事に移られた方もいらっしゃいます。ご利用希望の方は、ぜひ宿泊や通所の体験にお越しください。

担当：加藤 服部

むすび深町にも新しい方が入居されました。新社会人として企業で就労しながらの生活訓練になります。フレッシュなみなさん、応援しています！（支援員より）

通所 自立訓練（生活訓練） スケジュール

- 8:30…送迎
- 9:00…朝の掃除、準備
- 9:30…体操、朝礼
- 10:00…1限目カリキュラム
- 11:00…2限目カリキュラム
- 12:00…昼食
- 13:00…3限目カリキュラム
- 14:15…4限目カリキュラム
- 15:30…清掃、日誌記録
- 16:00…送迎

★土日祝日も通所のカリキュラムを実施しています。

むすび深町のHPこちら→



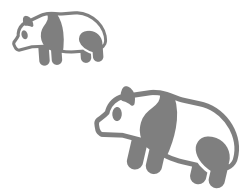
〒990-2462
山形市深町1丁目4-13
TEL:023-666-4471 FAX:023-666-4472
E-mail: musubi-f@klala-net.jp
特定非営利活動法人 あじさい

自立訓練（生活訓練）／宿泊型自立訓練 相談支援事業所

広報誌
2024年4月号

むすび深町

あなたの暮らしと社会を「むすぶ」



4月ですね。2024年度が始まりました。新年度に利用者のみならずにも気を引き締めてもらう意味も含めて、避難訓練を実施しました。今回は、宿泊棟から火災が発生した想定です。職員に頼らずに、自分たちが自主的に、協力し合って避難できることを目指しました。そして消火器の使い方も訓練。消防署からお借りした「はやわざクン」が大活躍でした！

カリキュラム深掘り ファイルNo.5

むすび深町では、生活力向上のために、【健康管理】【時間の管理】【金銭管理】ができるよう支援を行い、振り返りや助言をしています。実際に行っているカリキュラムを少し掘り下げて内容をご紹介します。

模擬業務 /SW

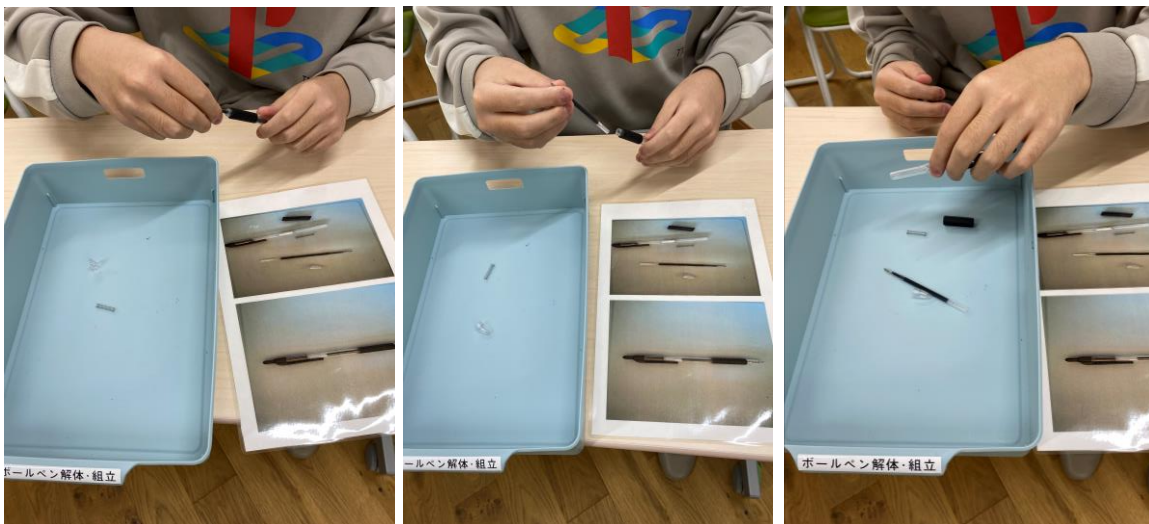
作業内容 1. ボールペンの解体&組立

支援員の
声より

作業を通して、飽きずに取り組み力が、自然に身についています。

模擬業務では、実際に「働くこと」に繋げることができるよう考案した作業を実施しています。

ボールペンの解体&組立の作業では、部品を確認し、正確さを重視しながら、同じ作業を何度も繰り返し行い、集中力を持続させます。



基本ステップ



- 見本を見て確認しながら作業をする。
- ↓
- 少ない数からはじめ、正確に作業ができる。
- ↓
- 分からなくなったら、相談をする。
- ↓
- 指示の通りにできたら報告し、自信をつける。

正確にできるようになったら…

- 複数本の解体をする。
- ↓
- 複数本の組み立てをする。
- ↓
- 複数本の解体と組み立てをする。



自信がついたら…

- さらに多くの本数に取り組む。本数を多くすることでパーツがどんどん増えて複雑さが増し、作業遂行にさらに自信もつく。
- ↓
- 作業時間の計測も行い、さらに効率を上げるように工夫する。

利用者の
声より

実施してみたの感想

「見本があったから、確認しながら作業ができた。たくさんできると楽しくなってきた！」

最近のカリキュラムの様子をご紹介します



調理実習



体力づくり



金銭管理

● 今回の調理メニューは、一人暮らしでも簡単にできる厚揚げのマーボー豆腐丼&きんぴらごぼう&鶏肉とごぼうのスープ&杏仁豆腐いちごジャム添え。役割分担をきちんと決めていたので、とてもスムーズに作る事が出来ました。

● 室内での椅子を使った筋力トレーニングと、春らしい陽光の中をウォーキング。冬も終わり、近くにたくさんある公園を目指してこれからはどんどん歩きますよ。

● 金銭管理の支援は、ほとんどが個別指導です。その方の生活状況に即して、とっても具体的に行っています。